

## 2 ゆがみ

画像内の任意の領域のワープ、乱流、渦、移動、反射、縮小、膨張を実行できます。画像のレタッチや芸術的な効果の演出を実行する際に強力なツールになります。

### ▼ ゆがみフィルター

"04-13.jpg" に [ゆがみ] フィルターを利用して、ススキの穂を変化させます。

1. [フィルター] - [スマートフィルター用に変換] を選択します。
2. [フィルター] - [ゆがみ] を選択します。[ゆがみ] ダイアログボックスが開きます。  
プレビューを [オン] にします。
3. 下記のツールを利用して修正をします。



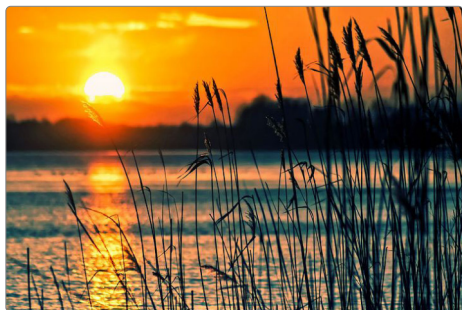
#### 前方ワープツール

ドラッグに合わせてピクセルをゆがませます。



#### 縮小ツール

マウスを押し下げる操作やドラッグ操作に合わせて、ピクセルをブラシの中心に向かって移動するので、縮小する形でゆがみます。



元画像

#### 作業の取り消し



[再構築ツール]

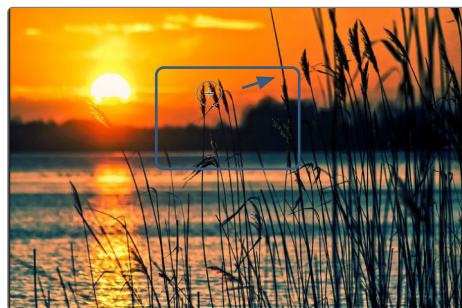
フィルターを適用した領域をドラッグすると、画像が再構築され元の画像に戻ります。

[ブラシ再構築オプション] の「再構築」

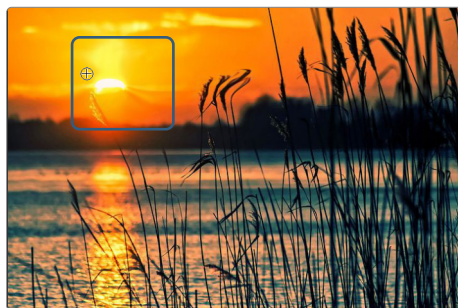
ダイアログボックスが表示され、マスク領域はそのままにして、マスク領域以外を指定したノイズの分だけ元の画像に戻します。

「すべてを復元」

すべてを元の画像に戻します。



前方ワープツール



縮小ツール

### Point その他のツール



#### 渦ツール (右回転)

マウスを押し下げる操作やドラッグ操作に合わせて、ピクセルを右に回転します。



#### 膨張ツール

マウスを押し下げる操作やドラッグ操作に合わせて、ピクセルをブラシの中心から外に移動するので、拡大する形でゆがみます。



#### ピクセル移動ツール

ドラッグする方向に向かって垂直にピクセルを移動します。ドラッグするとピクセルはマウスポインタの進行方向に対して左に移動し、[Alt] を押しながらドラッグするとピクセルは右に移動します。



#### マスクツール

ピクセルを移動させたくない部分をマスクします。



#### マスク解除ツール

マスクした部分を解除します。

1

2

3

4

5

6

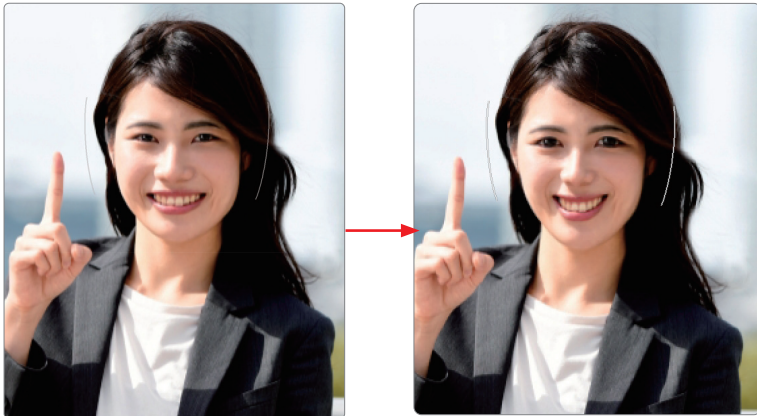
7

INDEX

## ▼ [顔ツール] を使用した顔の調整

ゆがみフィルターには、目、鼻、口などの顔の特徴を自動的に識別し、それらを簡単に調整できる顔対応機能が備わっています。動物などの顔を認識することもできます。認識されない場合はブラシなどで調整します。

"04-14.jpg" の顔立ちを調整する、人物写真のレタッチを行います。

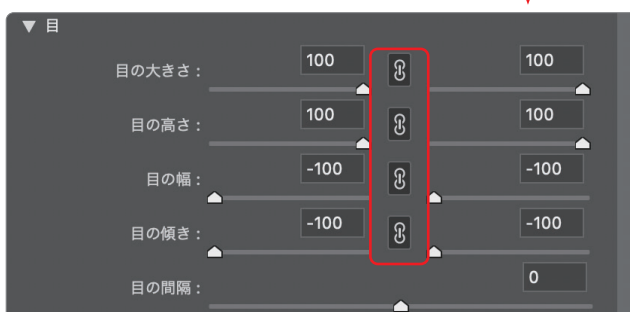


1. [フィルター] - [スマートフィルター用に変換] を選択します。
2. [フィルター] - [ゆがみ] を選択します。[ゆがみ] ダイアログボックスが開きます。
3. プレビューを [オン] にします。
4. [ツールパネル] で、[顔ツール] を選択します。写真の中の顔が自動的に識別されます。



パーツの上にマウスを置いて、アンカーポイントをドラッグして調整します。

スライダーで調整します。左右を対称にする場合は、リンクを設定します。



5. [OK] クリックします。

### Point グラフィックプロセッサの有効化

顔立ちを調整機能を使用する前提条件としてグラフィックプロセッサを環境設定で有効にします。グラフィックプロセッサがサポートされていない、ドライバーに問題があるなどの場合は一部の機能は動作しません。

- ① [編集] - [環境設定] - [パフォーマンス] を選択します。
- ② [グラフィックプロセッサの設定] で、「グラフィックプロセッサを使用」を選択します。
- ③ [詳細設定] をクリックし、「グラフィックプロセッサを使用して計算を高速化」が選択されていることを確認します。
- ④ [OK] をクリックします。

### Point 顔ツール



- ・複数の顔の場合は、マウスをポイントするか [顔を選択] で選択できます。
- ・画面いっぱいに広がっていたり、横向きの画像は認識しない場合があります。
- ・画面上のハンドルとスライダーコントロールを組み合わせることで、顔立ちを調整機能による変更をより適切に制御できます。
- ・「再構築」「すべてを復元」オプションは、顔立ちの調整の変更に適用されません。

### Hint4

ここでは、「目」「鼻の高さ」「鼻の幅」「笑顔」「口の幅」をスライダーで調整していますが、任意の特徴に変更してかまいません。